

# 積算資料

2022  
12

令和4年度 建設投資見通し

2022年の建設産業を振り返って

生まれ変わった石川県立図書館



災害復旧資材の供給情報はこちら

<https://www.zai-keicho.or.jp/>



# バキュームブラスト工法



鋼橋塗り替え工事の素地調整



コンクリート橋脚 補強下地処理

## 特長

- 1. 機材設備がコンパクトで軽量**
  - ・狭い道路でも片側通行で施工が可能。
  - ・トラック1台にシステムユニットが搭載できる。
  - ・人員の削減、工期の短縮が可能。
  - ・さまざまな形状の躯体、対象物に合わせた施工が可能。
  - ・狭い施工ヤードでの移動が容易で、準備や片付けの負担が軽減できる。
- 2. 高い安全性**
  - ・衝撃や反動が少なく、足場および高所作業車での作業が安定し養生などの簡素化が図れる。
  - ・豊富な知識・経験を持ち、資格を有するオペレーターが作業に従事（バキュームブラスト施工協会が主催して学科・実技試験を行い、資格証を発行。3年ごとの更新講習を実施し、技術レベルの維持・向上を図っている）。
- 3. 粉塵回収システム**
  - ・粉塵が出にくい構造。
  - ・作業完了後の表面清掃が不要。
  - ・作業員と作業場所の環境衛生の向上が図れる。
  - ・河川に隣接した現場での粉塵の流入や流出を防止。
  - ・薬品溶剤使用の必要なし。
- 4. 高品質の仕上がり**
  - ・素地調整程度1種ケレン（Sa2 1/2以上）が施工可能である。
  - ・対象構造物に応じて研掃材を使い分けられる。
  - ・チップング工法などと比較すると、健全な部分への損傷を抑えられる。
  - ・ブラストの施工時間を管理することにより、補修・補強工事の下地処理に必要な付着強度を確保。
- 5. 低騒音・低振動**
  - ・近隣周辺への環境への負担を軽減し、作業環境を良好に保つことができる。
- 6. 高いコストパフォーマンス**
  - ・省エネルギー型システム、研掃材の循環システムによる再使用でコストの削減が図れる。

## 用途

